

にいがた

シルバー連合

2021
NIIGATA

60号

1月発行

CONTENTS

- | | | | |
|---------------------------|-----|---------------------|-----|
| 新年のごあいさつ..... | 2,3 | 高齢者活躍人材確保育成事業..... | 6,7 |
| シルバー人材センター事業
普及啓発..... | 4 | 活動拠点の紹介(見附市SC)..... | 8 |
| 研修会・会議開催..... | 5 | | |

みつけイングリッシュガーデン

写真提供:見附市



新年のごあいさつ

(公社)新潟県シルバー人材センター連合会

会長 若林 孝

新年あけましておめでとうございます。

県内シルバー人材センター会員並びに職員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また、行政をはじめとした関係機関の皆様には、シルバー事業にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。さて、昨年は、全国的にコロナ禍の影響によりシルバー事業をはじめとして社会構造・働き方などが大きく変わっていき、転換期となりました。この稿が皆様のお手元に届く頃には、コロナ禍の状況がどうなっているかはわかりませんが、一日も早い収束を願っています。

今年は、ピンチをチャンスに変える。そういう意気込みでシルバー事業に取り組んで参ります。

ご承知のとおり我が国においては、急速な少子高齢化が進展する中、労働力人口の大幅な減少により、働く意欲のある高齢者が活躍し続けることができる「生涯現役社会」が求められています。

働く意欲のある高齢者に対して、地域の日常生活に密着した仕事を提供するシルバー人材センターの役割は増々大きくなってきています。

これからも安全・適正就業を推進し、会員の増強や就業機会の確保に努め、高齢者が生きがいを持って働き、地域に貢献できるよう努力して参ります。

高齢社会において、シルバー人材センター事業は欠かせない必要な事業であります。「自主・自立、共働・共助」の理念を堅持しつつ、社会の要請にも的確に対応していくことが求められています。

県内21のシルバー人材センターの皆様、共に力を合わせ頑張って参りましょう。

また、関係機関の皆様、今後ともご支援・ご指導どうぞよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。



謹賀新年

(公社)新潟県シルバー人材センター連合会役員一同

会 長	若 林 孝	(公社)新潟市シルバー人材センター理事長
副 会 長	佐々木 保男	(公社)長岡市シルバー人材センター理事長
副 会 長	井 部 博光	(公社)上越市シルバー人材センター理事長
常務理事	秋 山 憲一	(公社)新潟県シルバー人材センター連合会事務局長
理 事	金 子 武	(公社)三条市シルバー人材センター理事長
理 事	小 林 和徳	(公社)柏崎市シルバー人材センター理事長
理 事	根 津 正昭	(公社)十日町地域シルバー人材センター理事長
理 事	布 施 勝	(公社)五泉市シルバー人材センター理事長
監 事	小 柳 龍史	(公社)新発田地域シルバー人材センター理事長
監 事	薄 木 喜勝	(公社)加茂市シルバー人材センター理事長





新年のごあいさつ

新潟労働局長 阿部 充

新年あけましておめでとうございます。

シルバー人材センターの会員並びに関係者の皆様には益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

本県のシルバー人材センター事業は、県内21のセンターにおいて、2万人を超える会員を有し、着実な事業運営により活力ある地域社会づくりに大きく貢献されていることに、改めて敬意を表します。

さて、我が国は、少子化・高齢化の進展により、総人口の減少と労働力人口の大幅な減少が見込まれる中であって、高齢者がそれぞれの希望に応じて意欲や能力を生かし、生涯現役で活躍できる「エイジフリー社会」の実現に向けた雇用・就業対策の推進が急務となっております。

このような中、シルバー人材センターは、高い就業意欲を有する高齢者の方々に、多様な就業ニーズに応じた就業機会を確保・提供し、長年培ってきた豊富な知識と幅広い経験を活かした就業等による多様な社会参加活動を援助することにより、生きがいの充実や地域社会の発展に御尽力いただいているところであります。

総務省によれば、昨年9月の65歳以上の高齢者は3,617万人で高齢者率は28.7%と、高齢者人口・高齢化率ともに過去最高となっています。我が国の総人口は減少傾向にあることから、就業者を始めとする担い手の減少が懸念されて参ります。

このことから、高齢者がそれぞれの地域で雇用・就業の場を得て、社会貢献活動等に關与していく環境を整えることは極めて重要であり、多様な就業機会と高齢者とのマッチング支援を行うシルバー人材センター事業の役割には、今後益々期待が高まるものと考えられます。

新潟労働局といたしましても、国の方針を踏まえ、シルバー人材センター事業が地域社会に根ざした事業として一層発展していくよう推進して参ります。

最後に「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、今後のシルバー人材センター事業の益々の御発展と、会員各位の御健勝と御活躍を祈念申し上げまして新年のあいさつといたします。



新年のごあいさつ

新潟県産業労働部しごと定住促進課長 高橋 香苗

新年あけましておめでとうございます。新しい年を迎え、シルバー人材センターの会員並びに関係者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

本県のシルバー人材センターが2万人以上もの会員を有し、高齢者の就業機会の提供にご尽力され、長年にわたり地域社会の活性化に貢献しておられますことに、心から感謝申し上げます。

さて、世界中に感染が拡大した新型コロナウイルスの影響により、県民生活や社会経済活動において様々な変化が顕在化し、「新しい日常」に即した対応が求められております。こうした中、シルバー人材センターにおかれましては、業務提案型の営業の展開や地域の課題に対応した活動の開拓、また、近年増加している女性会員が活躍できる事業分野の拡大に積極的に取り組まれているものと承知しております。

県といたしましても、コロナ禍における変化を捉えながら、平成30年度から実施している生涯現役促進地域連携事業について、新潟県シルバー人材センター連合会と取り組むとともに、昨年度から県事業として実施している「女性・高齢者等新規就業促進プロジェクト（にいがたアクティ部）」との連携も図りながら、元気な高齢者が「地域社会や暮らしを支える・見守る主体」として活躍できるよう、ライフスタイルに応じた多様な就業機会の創出促進に向けて取り組んでまいりたいと考えております。

結びに、シルバー人材センターの益々のご発展と、会員、関係者の皆様のご健勝を祈念いたしまして、新年のごあいさつといたします。

シルバー人材センター事業普及啓発

イオン新潟南でPR活動

10月3日（土）に、家族連れで多くの人買い物でにぎわう「イオン新潟南店」でシルバー普及啓発活動を行いました。

会場は、鳥屋野潟や野球場、ビッグスワンも近くにあり、映画館や子どもの遊ぶエリアもある総合大型ショッピングエリアとして近郊から人が集まるところです。コロナ禍の中、職員はマスクと手袋を着用、飛沫防止パネル、消毒液設置などの対策を講じて活動しました。

シルバーのチラシを配布していると「私はまだシルバーではないわ。」という人もいましたが、「私もシルバーの会員です。」と言ってくれる人や「シルバーに仕事頼んでいますよ。」と言ってくれる人もあり、シルバー人材センターが地域社会に浸透していることが実感できました。

また、「剪定や草取り以外にどんな仕事があるの?」といった質問には、特設された新潟市シルバー人材センターの相談窓口を利用いただきました。相談窓口には、仕事の依頼や会員登録についての相談もありシルバーへの関心の高さがうかがわれました。

これまでも、連合会として毎年10月にいろいろな形で「シルバー人材センター普及啓発事業」を行ってきましたが、コロナ禍の今、いかにシルバー事業を周知・啓発して浸透させていくかを考えさせられた一日でした。



テレビを設置してDVD放映
動画でシルバーを分かりやすく説明



新潟市センターによる相談窓口
マスク着用、消毒液、飛沫パネル設置

イオン新潟南のPR活動がテレビニュースで紹介

テレビ新潟（TeNY）の10月6日（火）お昼のニュースでPR活動の様子が放送されました。



研修会・会議開催

◆ 新任職員研修会 10/20 (12名出席)

研修は、当連合会の秋山事務局長の「シルバー人材センター事業の基本的事項」の講義と、参加者の自己紹介を兼ねた意見交換会でした。

一人一人の距離があったため意見交換しにくい面もありましたが、個々の悩みや聞きたいことを発表していただき、それに沿って意見交換しました。

終了後のアンケートによれば、「同じ悩みを持っている」「共感できた」「悩みの解決は難しくても自分だけじゃないことがわかってよかった」などの意見があり、今後につなげていきたいと思えます。



◆ 業務担当者研修会 11/12 (30名出席)



派遣業務担当者が一堂に会したのは本年1月以来であり、実務研修では連合会事務局から①労働者派遣個別契約書の留意点について、②派遣事故発生状況等について、③「同一労働同一賃金」についてをお伝えしました。

シルバー事業を適正に取り組めるよう、拠点センターと連合会で研修会等を通して連携・協力し進めていきたいと考えております。

◆ 事務局長会議 10/29 (23名出席)

9カ月ぶりの事務局長会議開催で、今年度就任された局長の自己紹介から始まりました。

議題は、①全シ協事務局長会議の伝達、②新型コロナウイルス感染症の影響等、③派遣事業「会計業務」の移行について、④連合会からのお知らせ等でした。



◆ 会計担当職員研修会 12/22 (34名出席)



新潟労働局職業対策課高齢者対策担当官の三浦弘栄氏より、「補助金の留意点について」の講義をしていただきました。その後、連合会事務局から「来年度補助金申請時の留意点について」の説明をしました。引き続き、会計業務の適正な執行に努める必要があります。

続いて、「派遣事業の会計移行」について会計担当職員と意見交換をしました。いただいた意見をふまえて、会計移行の準備を進めます。

高齢者活躍人材確保育成事業



Withコロナ! **働きたいシニアが多数参加!**



『技能講習』・『就業体験』で、知識・技能を習得
地域で元気にイキ★イキ★と活躍することを目指します

新総合事業サービス担い手養成研修

ヘルパーとして要支援に認定された方々へ
身体介護を含まない生活援助について学びます。



受講者から積極的に講師へ質問 (長岡市会場)

保育補助員研修

保育補助員として必要な知識を学び、あそび
体験を通じて技術を習得し保育分野での就業
を目指します。



“おりがみ”遊びに挑戦、皆さん真剣です(燕市会場)

児童クラブ補助員養成研修

子どもの発達理解や安全管理、放課後児童
クラブに従事するための基礎知識を学びます。



広い会場でレクリエーションの講義 (十日町市会場)

障子張り体験

はじめての方歓迎! 会員講師の指導のもと、
障子張りに挑戦します。



会員講師からマンツーマンで学びます (見附市会場)

木工・竹細工体験

会員講師の指導で孫の手、耳かき、干支の置
物づくりに挑戦します。村上地域シルバー人
材センターでは独自事業化を目指しています。



会員講師から孫の手づくりを伝授 (村上市会場)

小物づくり体験

専門家の指導で干支根付づくりに挑戦しま
す。アンテナショップでの販売を目指します。
手芸サークルでの活動も紹介。



今年の干支は丑年 (柏崎市会場)

高齢者活躍人材確保育成事業

シルバー人材センターをPR



高齢者や企業・団体等に対し、積極的に周知・啓発に取り組んでいます

バス車両看板 新潟・長岡・上越地区で運行中！



バスを見たら
教えてね〜♪



新潟交通 3台



越後交通 1台



頸城自動車 1台

雑誌

“キャレル” & “月刊にいがた”に掲載



キャレル10月号



月刊にいがた10月号



展示

新潟ユニゾンプラザイベント広場



7月から10月に毎月1週間、
ポスター展示と啓発品の
配布を実施しました。



活動拠点の紹介

(公社)見附市シルバー人材センター

見附市は、新潟県の重心点にあり、県内の市の中で最も小さい面積です。当センターは、昭和61年設立し、34年目になります。

令和元年度の事業実績について、会員数は、前年度比13名減の547名、契約金額は前年比4%減の262,947千円でした。現在、会員数が伸び悩んでおり、事業実績も厳しい状況が続いていますが、コロナ禍の下、限られた条件の中で活気あるセンターと会員を目指しています。



シルバーショップ ぷらむ

シルバーショップ ぷらむ

センター隣にショップを併設して会員の手作り手芸や新鮮な野菜を特別価格で販売しています。当初は、野菜を出品していただく会員が少なかったのですが、最近では出品者も増え、また、リピーターのお客さんも徐々に増えてきました。会員（20名）が笑顔で毎日ショップ当番をしています。

シルバー農園サークル

企画提案事業として市内に畑を借りた後、シルバー農園としてサークル（12名）に管理運営をお願いしています。さつま芋（紅はるか）を栽培して、市内で開催されるイベントで石焼きいもを販売しています。甘くておいしいが定評となり、毎回売り切れになります。



石焼きいもの販売

会員向け講習会

女性会員向けの講習会を開催しました。押花インストラクターの会員に講師をお願いして、今年の干支、丑をモチーフに押し花工芸を作成しました。



会員向け講習会で作成した押し花工芸

元気いっぱいシルバーフェスタ

会員作品の発表とセンターPRの場として、第3回シルバーフェスタ（会員作品展）を開催しました。会員作品展は、今年度で22回を数えました。コロナ禍の下、並行イベントの実施は控え、作品展を中心とした開催でしたが、2日間の期間中多くの市民から来場いただきました。



会員作品展

〒954-0053 見附市本町2丁目10番21号

TEL 0258-62-0609

【新潟労働局からの お知らせ】

労働保険は、労災保険・雇用保険の各種給付金のほか、雇用の安定のために事業主に支給される助成金等の各種支援制度も設けられており、労働者や事業主のために欠くことのできない制度です。

パート、アルバイトを含む労働者を一人でも雇っている事業主は、労働保険（労災保険・雇用保険）の加入手続きが必要になります。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

皆様のご協力により、「シルバー連合にいがた60号」を発行することができました。

今年、丑（うし）年。丑年には、先を急がず目のことを着実に進めることが将来の成功につながっていくと言われてます。「粘り強さ」や「堅実さ」、「誠実さ」を表す年。丑年生まれの方は、しっかりとした人が多いと言われてます。私は、丑年生まれではありませんが見習いたいと思います。

ご承知のように昨年から新型コロナウイルス感染症が世界中で拡大し、それとともないZoomによるオンライン会議やオンライン授業等で密にならない、人と接触しない新しい生活様式がクローズアップされました。また、Go To トラベル、Go To イートも実施される中、感染拡大防止と経済活動の両立も全国的な課題となりました。

一日も早いコロナウイルスの収束を願うとともに、今年は、健康で元気に過ごせる明るい年になるように願ってます。
(Y・K)

(公社)新潟県シルバー人材センター連合会

〒950-0994

新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ2F

TEL.025-281-5553 FAX.025-281-5554

E-mail n-rengo@pluto.plala.or.jp

https://webc.sjc.ne.jp/niigata/